

## 第8回 東郷町議会報告会・意見交換会 報告

2017年6月11日（日）19時～20時35分 いこまい館多目的室にて  
当日参加者数 議員 16名 事務局 2名 一般参加者 15名

当日は下記の順序で進行した。

### ①開会 議長挨拶

### ②議員紹介

- ・ 1議員15秒以内というルールの中、全議員が所属委員会名を中心に自己紹介をした。

### ③委員会報告

#### ・ 総務経済委員会

加藤啓二前総務経済委員長より、3月定例会での「東郷町巡回バス条例の廃止について」では、79条運行から4条運行に変わるが、乗車料、運行本数が変更されるわけではないことなど、また、陳情第1号「自治会・町内会の運営レベルアップについて」における反対討論及び賛成討論の論点についての説明があった。

#### ・ 文教民生委員会

井俣憲治前文教民生委員長より、3月定例会での「東郷町立公民館の設置及び管理に関する条例の一部改正について」をはじめとした公共施設利用料金の基準額の変更について、基準額は上限値であり、当日配布した資料の金額を上限として、来年4月より公共施設の利用料金が変わっていくことの説明があった。

#### ・ 議会活性化特別委員会（議会基本条例に関する小委員会）

門原武志小委員長より、議会基本条例の概要、本町が制定していく趣旨、また、これまでの小委員会で行われた議論、今後検討していく事柄についての説明、そして、町民の方からの意見聴取、パブリックコメントを行うことについて説明があった。

## 第8回 東郷町議会報告会・意見交換会 報告

- ・ 予算特別委員会

水川淳前予算特別委員長より、平成 29 年度予算について、委員会において、事業の確認、前年度同事業との比較、また、決算特別委員会で行われた指摘が反映されているか、といった質疑が行われたとの説明があった。主な質疑として、いこまい館施設設備工事費、東郷あやめ保育園、巡回バス運行形態変更などがあったとの説明があった。

### ④委員会報告についての質疑

前期委員会報告に関しての質疑を行った。

質疑は以下の通り、

- ・ 巡回バスに関して、4 条運行、緑ナンバーバスに移行すると利用者利便性向上が期待されるとの賛成討論があるが、赤池駅乗り入れの可能性はあるか。

**答弁** 現状ではない。名鉄バスの運行との兼ね合いがある。

- ・ 名鉄バスと競合にならないよう、名鉄バス運行の空白時間帯に巡回バスを運行させれば、相乗効果が見込めるのではないか。当該ルート自体の価値向上が見込めるのではないか。何よりも、名鉄バスとの話し合いが重要ではないか。

**答弁** ご意見を参考にさせて頂く。4 条運行に移ることで、運行以外の部分も役場から民間へ委託するかたちとなる。地域公共交通会議でも議論となってくると思う。

79 条では交通空白地の解消ということでスタートした。その後、交通空白地解消及び利便性の向上、というかたちに条例改正した。それによって今回の 4 条運行への条例改正に至った。競合に関しての話は、今回の条例改正には含まれない。町民の皆様とともにバス運行を委託、管理するというかたちとなっていく。

- ・ 東郷町だけが緑ナンバーバスとなるのか。

**答弁** 近隣市も緑ナンバーで、本町も同様となる。

## 第8回 東郷町議会報告会・意見交換会 報告

- ・ 道の駅に関してパブリックコメントを出したが、広報などでその後の経過が出されていない。パブリックコメントの扱いはどのようになっているのか。

**答弁** 行政が行ったパブリックコメント。25件の回答があった。24件は大変厳しいコメントであったと伺っている。

- ・ 道の駅は1800を越える。とんでもない事業だ、との声があるなど、疑問がある。地に足のついた事業でなければならない、との思いがある。現状、どこまで進んでいるのか。

**答弁** 現在、ホームページ等であがっている検討書、また、一般質問での答弁を参考にして頂きたい。PPP方式を活用しつつ基本計画の策定を行っていくとの答弁を得ている。

- ・ 自治体レベルアップの陳情に関して、配布された資料を見るまで、討論を知らなかった。反対討論には議会審議になじまない、とあるが理由が知りたい。

**答弁** 議会が、自治会に対してレベルアップを求めるというのは、おこがましいとの思いから、「なじまない」とした。回覧板等の問題は、捨て置けない問題であり、議会としても取り組むべきだと考えている。

- ・ 声を門前払いされた、と感じる。なかなか声が採用されていかない、ただ時間が過ぎ去っていくばかりでは問題だ。

**答弁** 地域内で問題解決されるべきだとは思ふ。ただ、自治基本条例にもあるように、守り育てていく、という視点はあってもよかつたと思う。まず調べるということで、賛同し、賛成討論を行った。

### ⑤意見交換会

- ・ 議会だより、広報とうごうを見て感じたことに関し、先だって議会へ意見を提出させて頂いた。議長、広報委員長、事務局にはスピーディに対応して頂いたが、述べさせて頂く。

議会だよりの表紙、町施策の鞆持ちのような印象、広報とうごうの写真の

## 第8回 東郷町議会報告会・意見交換会 報告

ほうがよっぽど出来がいい。

議長をはじめ、役職が二年任期となった。これまで長らく1年任期であったが朝令暮改とならないか。

委員会の委員任命に関して、3の役職がある人、1つしか役職がない人がいるが、開き過ぎではないか。

議会だよりと広報とうごうで紹介される役職に違いがあることは、配慮がないと感じる。

- ・ 法人税割の税率が変更となったが、プラスマイナスどのようになるのか。減額となるにあたり、交付税措置がなされるなどでの補填はあるのか。

**答弁** 影響額は6,700万円。交付税の具体的な中身までははっきりとわからないというのが現状。

- ・ PPP方式とは、具体的に。

**答弁** 民間の力の活用に関して、従来の指定管理のような最終的な運営から入ってもらう、ではなく、「何をやりますか」という当初の段階から提案を生かしていく、というもの。

- ・ 土地、建物に関してはどうなのか。私たちの税金で支払われるのか。

**答弁** これから決まっていくという段階。PPP方式では、設備の資金は町が用意するというルールになっている。

- ・ かつてダイエーの誘致をしたが、即撤退といったことがあった。夢と言っている議員もいるが、夢を見てはいけない。

- ・ 次回の報告会からは前もって質問を募り、答えも用意しておく、ということではいかがか。

**答弁** 前向きに検討させて頂く。広報広聴委員会と検討する。広報広聴委員長として、抜本的に変えていきたいと考えているので、変える前提で検討していく。

## 第8回 東郷町議会報告会・意見交換会 報告

- ・ ららぽーとと道の駅はいつできるのか。

**答弁** ららぽーとは、いつできるという具体的な話はできない。道の駅についても基本計画策定の段階なので、具体的には言えない。

- ・ 道の駅に関して、土地・建物の購入で町が負担するなど、リスクは非常に高いと思う。

**答弁** 土地・建物は全額東郷町というわけではない。国、県の補助はあるということだけご理解頂きたい。

- ・ 自治会レベルアップに関して、「指導・育成」とあるが、声をきかないということか。

**答弁** 問題提起として議会も受け止めるということ。指導、育成に関してはそぐわないということ。

- ・ 議会が問題として検討してもらおうとして、報告を求めたいがいかがか。

**答弁** 各17自治区がどのような現状なのか、1議員として調べてお知らせすることは可能。

⑥閉会 議長御礼